



○本調査は、統計法(平成19年法律第53号)に基づく一般統計調査です。
○本調査は、全ての企業を調査の対象としており、イノベーションを実現していない企業も対象に含まれます。
○本調査は、統計を作成するために使われるもので、報告者に利害関係を生じるような目的に使用されることはありません。ありのままの姿を記入してください。
○調査票における「年」は、「暦年」を意味します。たとえば、「2023年」は、暦年の「2023年1月1日から12月31日まで」として、回答を記入してください。それが困難な場合は、直近の「決算期(会計年度)」の1年間として、回答を記入してください。
○調査票は、2024年11月15日(金)までに提出してください。
○調査への回答は、インターネットを通じたオンライン回答システム(https://www.nistep.go.jp/jnis2024)からの入力か、本調査票への記入及び返送により行ってください。オンライン回答システムへのログインには、上記のID・パスワードを入力してください。

本調査への回答に関するご担当者について記入してください。
調査結果や調査に関連する情報の送付、ご回答の内容に関して問い合わせをする場合がございます。

法人番号(国税庁が通知する13桁の番号)

Blank box for company number

Form for name, department, and phone number

1 企業グループ*1の有無(2023年末時点)

1-1 2023年末の時点で、貴社は企業グループに属していましたか。
該当するものを1つ選んで○に✓を付けてください。

Form for 1-1 with radio buttons for 'Yes', 'No', and 'Not applicable'

*1) 本調査において貴社の「企業グループ」とは、貴社、並びに貴社の親会社及び貴社の子会社からなるグループをいいます。ここで、「親会社」とは「貴社の議決権の過半数を有する他の会社」又は「貴社の経営を支配している他の会社」をいいます。また、「子会社」とは「貴社が議決権の過半数を有している他の会社」又は「貴社が経営を支配している他の会社」をいいます。

これより先の全ての設問では、貴社以外の活動について(貴社以外の全てのグループ内の他社を除いて)対象としてください。

2 従業者*2数等

Form for 2 with bar charts for employee numbers and percentages in 2021 and 2023

*2) 「従業者」とは、当該企業に所属して働いている全ての人をいいます。従業者には、他の会社や下請先などの別経営の企業へ派遣している人も含まれます。ただし、当該企業で働いている人であっても、他の会社や下請先などの別経営の企業から派遣されている人など、当該企業から賃金・給与(現物支給含む)を支給されない人は従業者に含まれません。
*3) 「正社員・正職員」とは、企業に常時雇用されている人のうち、一般に「正社員」又は「正職員」として処遇されている人のことをいいます。「正社員・正職員」には、契約社員、嘱託、パートタイマー、アルバイトとして処遇されている人は含まれません。
*4) 「高等教育を受けた者」とは、次の学位若しくは称号又は外国で取得した同等の学位のいずれかを有する者として「博士」(大学院博士課程修了者)、「修士」(大学院修士課程修了者)、専門職学位(「法務博士(専門職)」)、「教職修士(専門職)」、及び「修士(専門職)」(法科大学院、教職大学院、及び専門職大学院の課程修了者)、「学士」(大学学部(専門職大学を含む)卒業生)、「短期大学士」(短期大学(専門職短期大学を含む)卒業生)、「準学士」(高等専門学校卒業生)並びに「高度専門士」及び「専門士」(修業年限が2年以上で所定の要件を満たす専修学校専門課程の修了者)。

3 製品・サービスの売上高(消費税を除く)*5

Form for 3 with bar charts for sales in 2021 and 2023

*5) 貴社が金融機関の場合は、「経常収益」を記入してください。貴社が保険会社の場合は、「保険料等収入」又は「正味収入保険料」を記入してください。

4 創業年(初めて事業を開始した年)*6

Form for 4 with a box for the founding year

これより先の設問では、2021年から2023年までの3年間(一部の設問では2023年における1年間)の活動又は状況について記入してください。

5 市場の状況

5-1 貴社が製品又はサービスを販売又は提供した国・地域(2021年から2023年までの3年間)
[a]から[f]までの国・地域について、該当するものを全て選んで□に✓を付けてください。

Form for 5-1 with checkboxes for countries/regions

5-2 貴社の製品又はサービスに関連する競合他社の数(2021年から2023年までの3年間)
各地域における貴社の製品又はサービスに関連する競合他社の数として、該当するものを1つずつ選んで○に✓を付けてください。

Form for 5-2 with radio buttons for number of competitors

5-3 貴社の製品又はサービスに関する競争に影響を与えた要因(2021年から2023年までの3年間)
(a)から(h)までの要因について、それらの影響の大きさとして該当するものを1つずつ選んで○に✓を付けてください。

Form for 5-3 with radio buttons for factors affecting competition

6 戦略と知識流動

6-1 貴社が経営成果*7を得るために採用した戦略(2021年から2023年までの3年間)
(a)から(j)までの戦略について、その重要度として該当するものを1つずつ選んで○に✓を付けてください。

Form for 6-1 with radio buttons for strategy importance

*7) 「経営成果」とは、企業規模(売上高や雇用)の成長、利益率や資本収益率、マーケット・シェア(市場占有率)等の企業活動がもたらす経営上の成果をいいます。

6-2 貴社が行った知的財産権に関する活動(2021年から2023年までの3年間)
(a)から(k)までの活動について、「はい」/「いいえ」から1つずつ選んで○に✓を付けてください。

Form for 6-2 with radio buttons for intellectual property activities

6-3 貴社が利用したデジタル化の状況(2021年から2023年までの3年間)
[a]から[e]までのデジタル化について、貴社が利用した目的に該当するものを全て選んで□に✓を付けてください。ただし、該当するものがない場合は、「利用しなかった」にのみ✓を付けてください。

Form for 6-3 with checkboxes for digitalization purposes

7 新しい又は改善した製品又はサービス

7-1 貴社が市場に導入した新しい又は改善した製品又はサービス*8(以下、「プロダクト・イノベーション」といいます。)の有無(2021年から2023年までの3年間)
(a)及び(b)について、「有り」/「無し」から1つずつ選んで○に✓を付けてください。

Form for 7-1 with radio buttons for product innovation

7-1の(a)か(b)のいずれかでも「有り」が該当する場合、7-2及び7-3を回答してください。7-1の(a)と(b)のどちらも「無し」に該当する場合、8-1に進んでください。

7-2 新しい又は改善した製品又はサービスを開発した組織(2021年から2023年までの3年間)
7-1(a)又は(b)で「有り」と回答されたプロダクト・イノベーションを開発した組織について、[a]から[g]までの該当するものを全て選んで□に✓を付けてください。

Form for 7-2 with checkboxes for development organizations

*1) 《1-1に記す*1)を参照してください。》
*9) 「他社(自社企業グループ内の他社を除く)や他の機関」には、自社企業グループには属さない他の独立した企業だけでなく、大学、公的研究機関、非営利団体などを含みます。

7-3 新しい又は改善した製品又はサービスの新規性と売上高（2023年における1年間）
7-1(a)又は(b)で「有り」と回答されたプロダクト・イノベーションの新規性に関する(x)及び(y)について、「有り」／「無し」から1つずつ選んで○に✓を付けた上で、2023年の総売上高に占める割合をそれぞれ記入してください。また、(x)が「有り」である場合は、(x-1)及び(x-2)にも回答してください。

Table with columns for '有り' and '無し' and a calculation for '総売上高に占める割合'. Rows include (x) new products, (y) improved products, and (z) other products. Total 2023 sales are 100%.

8 新しい又は改善したビジネス・プロセス
8-1 貴社が自社内に導入した新しい又は改善したビジネス・プロセス^{*10}（以下、「ビジネス・プロセス・イノベーション」といいます。）の有無（2021年から2023年までの3年間）

Table with columns for '有り' and '無し' for items (a) through (g) related to business process innovations.

*10本調査における「新しい又は改善したビジネス・プロセス」とは、1つ以上のビジネス機能についての新しいビジネス・プロセスであって、貴社の以前のビジネス・プロセスとはかなり異なり、貴社内において利用に付されているものをいいます。

8-1の(a)から(g)までのいずれかでも「有り」が該当する場合、8-2を回答してください。8-1の(a)から(g)までの全てが「無し」に該当する場合、9-1に進んでください。

8-2 新しい又は改善したビジネス・プロセスを開発した組織（2021年から2023年までの3年間）
Table with checkboxes for development locations: self, group, other, etc.

9 環境上の便益のある新しい又は改善したプロダクト又はビジネス・プロセス
9-1 環境上の便益のある新しい又は改善したプロダクトの導入又はビジネス・プロセスの実施

Table for environmental benefits of products/processes, including energy usage, pollution reduction, and durability.

Table for environmental benefits of products/processes, including material usage, pollution reduction, and waste recycling.

*8)《7-1に記す*8)を参照してください。》
*10)《8-1に記す*10)を参照してください。》

10 「プロダクト・イノベーション」(7-1)又は「ビジネス・プロセス・イノベーション」(8-1)の実現に向けて実行した活動（イノベーション活動）

10-1 貴社が「プロダクト・イノベーション」(7-1)又は「ビジネス・プロセス・イノベーション」(8-1)の実現に向けて実行した活動（以下、「イノベーション活動」といいます。）の内容

Table for innovation activities (a) through (g) with 'はい' and 'いいえ' columns.

Table for R&D expenditures (g-1) and (g-2) with columns for 'はい', 'いいえ', and amount.

10-2 「プロダクト・イノベーション」(7-1)又は「ビジネス・プロセス・イノベーション」(8-1)の実現につながらなかったイノベーション活動の有無

Table for activities that didn't lead to innovation (a) through (c) with 'はい' and 'いいえ' columns.

*11「継続中の活動」とは、2023年末時点で完了しなかったが、2024年に継続して実行されているイノベーション活動を指します。

10-3 貴社がイノベーション活動を更には又は全く実行しなかったことの原因

Table for reasons why innovation activities were not executed, including resource constraints.

10-1及び10-2のいずれかでも「はい」が該当する場合は、10-4及び10-5を回答してください。すべて「いいえ」が該当する場合は、回答終了となります。

10-4 貴社がイノベーション活動のために受給した公的財政支援の有無

Table for public financial support (a) through (c) with 'はい' and 'いいえ' columns.

*14「地方公共団体」には、都道府県、市区町村のほか、これらの地方公共団体が設立した公的資金に基づいて運営されている機関も含まれます。

10-5 貴社がイノベーション活動のために他社や他の組織と行った協力の有無

Table for collaboration (a) and (b) with 'はい' and 'いいえ' columns.

10-5の(a)か(b)のいずれかでも「はい」が該当する場合は、10-6を回答してください。すべて「いいえ」が該当する場合は、回答終了となります。

10-6 協力相手の種類と所在国・地域

Table for collaboration partners by country/region (Japan, China, ASEAN, etc.) and category.